2026年12月期　第3四半期決算補足説明資料

株式会社トライアイズ(東証スタンダード4840)

2026年11月13日

TRIiS

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

目次

1. 決算ハイライト

2. 第3四半期決算業績

3. 財務基盤の強化と経営改革の進捗

4. 通期連結業績予想・株主還元

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

2026年12月期　第3四半期　決算ハイライト

売上高	3Q単独営業利益	自己資本比率	期末配当予想
2,206百万円	約86百万円	96.4%	12円
前年同期比	2Q単独の営業損失から	前期末比	2Q資料時点比
+61.2%	黒字転換	+10.0pt	5円→12円へ増額

- 売上高は不動産投資事業の販売進展により2,206百万円（前年同期比61.2%増）となりました。営業利益は前年同期の2百万円から20百万円へ拡大しました。
- 第3四半期単独では約86百万円の営業利益を確保し、第2四半期累計時点の営業損失から、第3四半期累計で営業黒字へ転換しました。
- 借入金の返済と資本基盤の強化を進め、自己資本比率は96.4%に上昇しました。期末配当予想は1株当たり12円に増額しております。

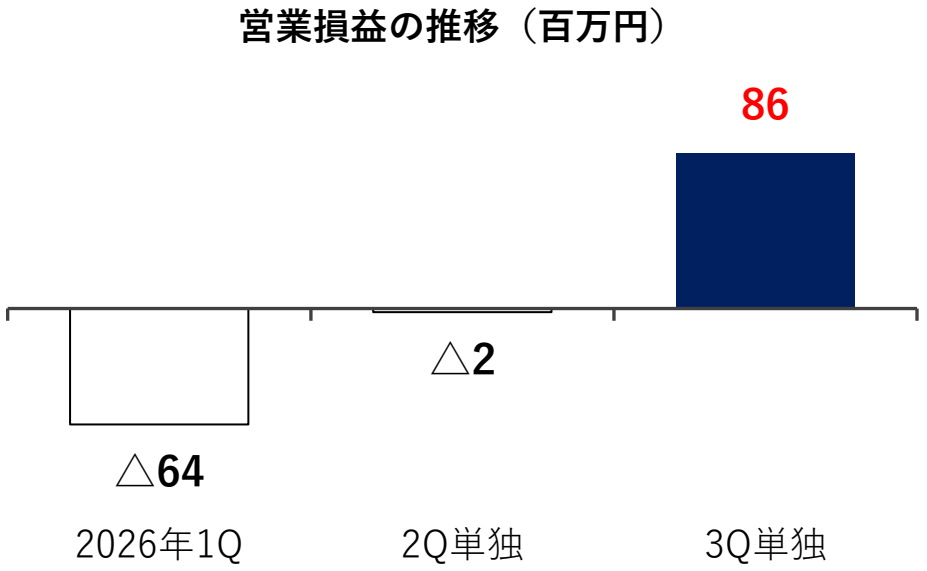
※2Q単独・3Q単独値は累計値の差額により算出した概数（3Q単独＝第3四半期累計－中間期累計）。期末配当予想の比較は第2四半期決算補足説明資料（2026年8月12日）時点

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

業績サマリ：連結PL（四半期推移）

■ 営業損益は1Qの64百万円の赤字から、2Qにはほぼ収支均衡まで改善
■ 3Q単独では約86百万円の営業黒字へ転換

（百万円）	2026年1Q	2Q単独※	3Q単独※
売上高	174	292	**1,739**
売上総利益	26	89	**223**
営業損益	△64	△2	**86**
売上総利益率	15.1%	30.5%	**12.9%**



不動産販売の進展を主因に、第3四半期単独では売上高・営業利益が大きく増加しました。第1四半期から段階的に営業損益が改善しています。

※2Q単独値は中間期累計値から第1四半期累計値を、3Q単独値は第3四半期累計値から中間期累計値を差し引いて算出した概数
※不動産売却のタイミングや案件構成により、四半期ごとの売上高・売上総利益率は変動します

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

業績サマリ：連結PL（前年同期比）

■ 売上高は前年同期比61.2％増、営業利益は前年同期の約7.5倍に拡大
■ 一方、経常利益は前年同期に計上した為替差益の反動等により減少

（百万円）	2025年3Q累計	2026年3Q累計	増減	コメント
売上高	1,368	**2,206**	**+837**	不動産販売が牽引（前年同期比+61.2%）
売上総利益	320	**339**	+19	増収に比べ伸びは限定的（売上総利益率23.4%→15.4%）
販売費及び一般管理費	317	**319**	+1	概ね前年同期並み
営業利益	2	**20**	**+17**	**本業の利益が拡大（前年同期比+651.5%）**
経常利益	177	**42**	△135	為替差益の反動減等（前年同期比△76.2%）
親会社株主帰属純利益	224	**243**	**+18**	特別利益の計上等により前年同期比8.1%増

※百万円未満切捨。増減額は千円単位の数値から算出しているため、表示数値の差額と一致しない場合があります
※親会社株主帰属純利益は「親会社株主に帰属する四半期純利益」

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

業績サマリ：セグメント別

■ 不動産投資事業の売上・利益が大幅に拡大し、連結業績を牽引
■ 一方、建設コンサルタント事業には収益性改善の余地が残る

	（百万円）	2025年3Q累計	2026年3Q累計	前年同期比	コメント
不動産投資事業	売上高	915	**1,935**	**+111.3%**	販売用不動産の売却が進展
	営業利益	85	**229**	**+168.1%**	連結業績を牽引する主要な利益源
建設コンサルタント事業	売上高	313	**252**	△19.4%	工期変更により一部売上計上が後ろ倒し
	営業損益	68	**△4**	－	原価率の高い案件の影響等で営業損失
ファッションブランド事業	売上高	138	**17**	△87.1%	連結除外・商標権譲渡により規模縮小
	営業利益	19	**11**	△41.1%	ファングリー社との協業へ移行し黒字維持

※セグメント利益は全社費用等の調整前（調整額：当期△216百万円、前年同期△171百万円）。百万円未満切捨
※前年同期のファッションブランド事業には、前期に連結除外した濱野皮革工藝（売上高99百万円、セグメント損失16百万円）を含む
※ファッションブランド事業は2026年6月にCLATHAS商標権を譲渡し、7月よりファングリー社とのレベニューシェア型の協業に移行

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

業績サマリ：損益変動要因の整理

■ 本業の営業利益は改善。経常利益の減少は主に前年同期の為替差益の反動によるもの
■ 最終利益には固定資産売却益等の一時的な特別利益が含まれる

区分	当第3四半期累計の内容	ポイント
① **営業損益**	営業利益20百万円（前年同期2百万円）	**【本業】不動産販売の進展により改善**
② **営業外損益**	営業外収益66百万円（うち為替差益46百万円） 営業外費用44百万円（うち支払手数料28百万円）	為替差益が前年同期152百万円から縮小 経常利益42百万円（前年同期177百万円）
③ **特別損益**	固定資産売却益173百万円、新株予約権戻入益62百万円、受取賠償金14百万円（計250百万円）	**【一時的要因】**最終利益への一時的な寄与
④ **最終損益**	親会社株主に帰属する四半期純利益243百万円	前年同期比8.1%増（特別利益の寄与を含む）

前年同期に比べ営業利益は増加した一方、為替差益の縮小や支払手数料の増加等により経常利益は減少しました。今後は営業外・特別損益に過度に依存しない収益基盤の強化を進めてまいります。

※百万円未満切捨。為替差益は海外連結子会社の有償減資に伴うもの

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

財務基盤の強化

■ 借入金の返済を完了し、自己資本比率は96.4％に上昇
■ 成長投資を推進するための財務基盤を強化

（百万円）	2025年12月末	2026年9月末	増減
現金及び預金	3,293	**3,564**	+270
借入金	464	**－**	**△464**
純資産	4,362	**4,993**	+630
自己資本比率	86.4%	**96.4%**	**+10.0pt**
1株当たり純資産	550.54円	**561.55円**	+11.01円

借入金残高

464百万円 → 全額返済

自己資本比率

86.4% → 96.4%

販売用不動産の売却、借入金の返済及び新株予約権の行使に伴う資本調達等を通じて財務基盤を強化しました。
今後の事業承継M&Aや既存事業の成長投資を推進するための財務余力を確保しています。

※借入金は「1年内返済予定の長期借入金」。2026年9月末の貸借対照表上の借入金残高はゼロ
※純資産の増加には、親会社株主に帰属する四半期純利益243百万円のほか、新株予約権の行使に伴う新株発行による増加478百万円を含む
※百万円未満切捨。増減額は千円単位の数値から算出しているため、表示数値の差額と一致しない場合があります

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

新生トライアイズの短期実行実績

■ 新経営体制への移行以降、経営改革・資本政策・成長戦略の実行を継続

3月	4月	5月	6月	7月	9月
✓新経営体制への移行 ✓Growth Logic・MVV等の刷新	✓中長期成長戦略「TRIiS2.0」を公表	✓自己株式消却等の資本政策を実行	✓CLATHAS商標権を譲渡 ✓M&Aソーシング AIの社内運用を開始 ✓外部企業との業務提携を推進	✓CLATHASでファングリー社との協業を開始	✓LIMNOの事業承継・共同運営に向けた取組みを推進

10月
（後発事象）

LIMNO株式を取得し、完全子会社化（2026年10月1日）

※当第3四半期（2026年1月～9月）の業績には含まれません

短期的な業績・財務の改善に加え、**TRIiS2.0に基づく事業承継と経営改善の取り組みを推進**してまいります。

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

通期連結業績予想・株主還元

■ 前期の営業赤字から通期黒字への転換を見込む
■ 期末配当予想は第2四半期資料時点の5円から12円へ増額

（百万円）	2025年実績	第2四半期資料時点の予想	現在の2026年通期予想	コメント
売上高	1,424	1,416	**2,458**	不動産販売の進展を反映（前期比+72.5%）
営業損益	△204	△22	**52**	**前期の営業赤字から黒字転換を見込む**
経常損益	231	△5	**46**	前期の為替差益等の反動により減少（前期比△79.7%）
親会社株主帰属純損益	△423	155	**242**	**前期の赤字から黒字転換を見込む**
EPS	△54.20円	19.77円	**29.37円**	1株当たり当期純利益
期末配当	0円	5円	**12円**	5円から**12円へ増額**し、株主還元を拡充

※「第2四半期資料時点の予想」は、2026年8月12日公表の第2四半期決算補足説明資料に記載した業績予想
※「現在の2026年通期予想」は、直近に公表した業績予想及び配当予想から修正はありません

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

本資料の取り扱いについて

本資料は、株式会社トライアイズ（以下「当社」といいます。）の事業内容、経営方針、財務状況等について、株主・投資家の皆様のご理解を深めていただくことを目的として作成したものです。

本資料は、当社株式その他の有価証券の取得、売却又は保有を勧誘することを目的としたものではなく、投資判断の根拠として利用されることを意図したものでもありません。投資に関する最終的なご判断は、株主・投資家の皆様ご自身の責任において行われるようお願いいたします。

本資料に記載された情報は、作成日時点において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する前提に基づいております。当社は、これらの情報について正確性、完全性、適時性を確保するよう努めておりますが、その内容を保証するものではありません。

本資料には、将来の業績見通し、事業戦略、投資方針、株主還元方針その他の将来に関する記述が含まれる場合があります。これらの記述は、作成日時点における当社の判断及び一定の前提に基づくものであり、実際の業績、財政状態、事業展開等は、経済環境、市場環境、金利・為替動向、不動産市況、投資案件の進捗、法令・規制の変更その他の要因により、大きく異なる可能性があります。

また、本資料に含まれる業界情報、市場情報、競合情報その他当社以外に関する情報は、公開情報その他当社が信頼できると判断した情報に基づいて作成しておりますが、当社がその正確性又は妥当性を独自に検証したものではありません。
本資料には、監査法人による監査又はレビューを受けていない財務情報、管理会計上の数値、概算値、試算値、当社独自の定義に基づく指標等が含まれる場合があります。これらは当社の事業状況を説明する目的で記載するものであり、会計基準に基づく財務数値とは異なる場合があります。

なお、本資料に記載された情報は、作成日時点のものであり、当社は法令又は金融商品取引所規則に基づく場合を除き、これらの情報を更新又は修正する義務を負うものではありません。

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.

Fin

© 2026 TRIiS Corporation. All Rights Reserved.